

木のおもちゃを紹介する夏さん(右)と施設の相原マネージャー=9日、池田町藪田の「おもちゃハウスこどもと木」



日本の観光の「穴場」を紹介する台湾の人気旅行番組のロケが県内各地で行われ、最終日の9日は池田町藪田の木育施設「おもちゃハウス こどもと木」などで撮影した。自然豊かな池田町など、日本好きが多い台湾で、本県の魅力をアピールできそうだ。(中坪佑香)

池田町庁舎建て替え

町長表明 20年度開所目指す



老朽化した池田町役場庁舎について、杉本博文町長は9日開かれた町会で、耐震補強工事を行わず、建て替えて2020年度の開所を目指す方針を示した。

【2面に関連記事】

池田町長が建て替えを表明した町役場

現庁舎は1973年に建設。鉄筋コンクリート3階建てで、災害発生時には庁舎に対策本部が設けられる。耐震診断の結果、基準を満たさないことが判明。補強工事の試算を行った結果、4億円以上が必要で庁舎内部に仕切りが入ることが分かり、建

福井の魅力 台湾届け

現地旅番組

池田などでロケ

木育施設や食紹介

番組は、台湾の民放キー局の「中視」とイオンバンド向けメディア事業の「ジャパコンシエルジュ」(東京都)が共同制作している「勇闖日本秘境」。2泊3日の旅で日本の知られざる観光スポットを訪れる。昨年10月下旬から、毎週土曜日午後6〜7時のゴールデンタイムに13回放送。和歌山、岐阜、滋賀県などを紹介した。福井県は4月からの新シリーズで取り上げる。

番組は、台湾の民放キー局の「中視」とイオンバンド向けメディア事業の「ジャパコンシエルジュ」(東京都)が共同制作している「勇闖日本秘境」。2泊3日の旅で日本の知られざる観光スポットを訪れる。昨年10月下旬から、毎週土曜日午後6〜7時のゴールデンタイムに13回放送。和歌山、岐阜、滋賀県などを紹介した。福井県は4月からの新シリーズで取り上げる。

池田町では8日に体験施設「ツリービクニックアドベンチャー」(志津原)を訪れ、9日に訪れたおもちゃハウス「こどもと木」では、夏さんが木のおもちゃで遊んだり、施設の相原健児マネージャーから五感で木に触れる木育について説明を聞いた。

夏さんは「おもちゃハウスは子どもに戻った気分が楽しんだ。TPAは雪が積もっていて遊べなかつたので、また来たい」と笑顔。初めて来た本県については「人が温かい。魚も野菜も両方を楽しめ、素材を生かした調理でどれもおいしかった」と話していた。

杉本町長は所信表明でも「耐震補強工事をしたとしても老朽化した箇所の補強はかなわず、壁が入り事務所の機能も著しく損なわれる。新築に向けて事に当たりたい」と述べた。開所時期は「上、下池田村の合併65年、町制施行55年の節目となる20年度中を目指す」とし、場所については取材に対し、現在地で建て替えた」と話した。(中坪佑香)

福井編はゴールデンウィーク明けごろに放送される見通し。香港での放送も予定している。

台湾は親日家が多いとされ、柳川プロデューサーは「東京や大阪は数回旅行したという台湾人も多い。体験ものや家庭料理を味わう企画の人氣が高まっている」と話す。

福井編はゴールデンウィーク明けごろに放送される見通し。香港での放送も予定している。